

9日9日（月）救急

今日、9月9日は「救急の日」です。「救急」とは、ケガや病気などに急になった人の命を助けること。

今から十年くらい前、埼玉県さいたま市立小学校6年生のアスカさん

が、駅伝の練習中に倒れ、次の日に死亡するというたいへん悲しい事故が起きました。近くにいた誰かがAEDを使ったり、人工呼吸などを行ったりすれば、アスカさんの命は救えたとも言われています。

昨日の夕方のニュースでは、小学校で救急の訓練をしている様子が流れていました。アスカさんのお母さんの言葉、「AEDを使ってほしかった。二度とこのような事故が起きてほしくない」というコメントもありました。

アスカさんの命を無駄にしないように、事故があったときの対応「ASUKAモデル」は、全国の多くの学校で参考にされています。

扇小学校でも「救急」についてしっかり考え、訓練を受けたり、マニュアルを作ったりしています。村越 新

